

三宅家住宅主屋、蔵、^{にわもん}庭門及び塀について

員 数 : 3棟

所在地 : 尾張旭市

所有者 : 個人

名 称	形 式	大 き さ	建 設 年 代	登 録 基 準
三宅家住宅主屋	木造平屋建、瓦葺	建築面積 210 m ²	明治前期／1948（昭和 23）年改修	国土の歴史的景 観に寄与してい るもの
三宅家住宅蔵	土蔵造二階建、瓦 葺	建築面積 46 m ²	明治前期／2019（令和 元）年改修	国土の歴史的景 観に寄与してい るもの
三宅家住宅庭門及び塀	門 木造、瓦葺 塀 木造、瓦葺	門 間口 1.4m 塀 総延長 30m	明治前期	国土の歴史的景 観に寄与してい るもの

【概要】

瀬戸街道沿いで紺屋と造り酒屋を営んだ在郷商家。街道沿いに塀を延ばし、庭門を挟んで主屋が位置し、その後方に土蔵を配する。主屋は、つし二階町家風の外観に見せつつ、平面は六間取の平屋建農家型で、太い梁組の土間には藍瓶を埋設し、かつての生業をうかがわせる。

蔵は敷地西辺の主屋後方に位置し、土蔵造二階建、屋根は切妻造、^{きりづまづくり}棧瓦葺、^{さんがわらぶき}平入^{ひらいり}の建物で、道具蔵として利用されている。

庭門及び塀は切妻造、棧瓦葺で両開板戸の門に^{しんかべづくり}真壁造²、棧瓦葺で腰板張の塀が接続する。街道沿いの景観を整える。

平入¹ 建物の妻側に出入り口のある建物のこと。

真壁造² 柱と柱の間に壁があり、柱が見えている造りのこと。



主屋 外観



主屋 内観



蔵 外観



蔵 内観



庭門及びび塀 庭門



庭門及びび塀 塀